

■武藏野市における被害想定の比較（概要）

↑：令和4年で増加

↓：令和4年で減少

資料2

被害項目	被害想定結果			
	武藏野市			
	平成24年※1	令和4年※2	数値	想定地震
夜間人口	138,734人		150,149人 ↑	
昼間人口	154,448人		157,319人 ↑	
震度	市内最大震度6強 (市内13.5%)		市内最大震度6強 (市内75.2%)	
死者数	41人		60人 ↑	
負傷者数	796人		934人 ↑	
うち重傷者数	83人		144人 ↑	
焼失棟数	1,041棟		1,649棟 ↑	
建物倒壊棟数（全壊）	414棟		451棟 ↑	
停電率	6.7%		8.5% ↑	
避難者数（ピーク時）	31,496人		30,861人 ↓	
避難所避難者数	20,472人		※3 26,232人 ↑	
避難所以外への避難者数（疎開者人口）	11,024人		4,629人 ↓	
帰宅困難者数（武藏野市全域）	53,755人		27,284人 ↓	
上水道（断水率）	56.2%		29.6% ↓	
下水道（管きょ被害率）	16.3%		3.1% ↓	

※1 武藏野市地域防災計画 P14 図表3-1 武藏野市における被害想定の概要

※2 令和4年度被害想定から武藏野市の被害が一番大きい想定地震の被害想定

※3 首都直下地震等による東京の被害想定（令和4年5月25日公表）6-70 避難所避難率より計算

注：平成24年と令和4年では想定地震の種類が異なるため、一概に比較することは困難であることに留意が必要

(参考) 東京都			
平成24年		令和4年	
数値	想定地震	数値	想定地震
13,131,573人		14,047,594人 ↑	
14,948,404人		15,920,405人 ↑	
最大震度7		最大震度7	
9,641人	東京湾北部地震（冬の夕方18時、風速8m/秒）	4,986人 ↓	多摩東部直下地震（冬・夕、風速8m/秒）
147,611人		81,609人 ↓	
21,893人		11,441人 ↓	
201,249棟		94,425棟 ↓	
116,224棟		70,108棟 ↓	
17.6%		9.3% ↓	
2,756,681人		2,755,568人 ↓	
5.166,126人	多摩直下地震（冬の夕方18時、風速8m/秒）	4,525,949人 ↓ ※3	
36.9%		25.8% ↓	
23.2%		4.3% ↓	

※3 令和4年度の「帰宅困難者数」のみ「多摩東部直下地震（冬・夕、風速8m/秒）」

■武蔵野市における被害想定の比較（詳細）

↑: 令和4年で増加 ↓: 令和4年で減少 □: データ不明

条件	項目	単位	平成24年※1	令和4年※2	増減数	増減率 (R04/H24)
			◆1: 東京湾北部地震 ◇2: 多摩直下地震 冬の夕方 18時 風速8m/秒	多摩東部直下地震 冬の夕方 風速8m/秒		
夜間人口	人	人	138,734	150,149 ↑	+11,415.0	108.2%
昼間人口	人	人	154,448	157,319 ↑	+2,871.0	101.9%
面積	km ²		10.7	11.0	+0.3	102.8%
震度別面積率 (◆1/◇2)	5強以下 6弱 6強 7	%	0.0 / 0.0 93.4 / 86.5 6.6 / 13.5 0.0 / 0.0	0.0 24.8 ↓ 75.2 ↑ 0.0		0.0% 0.0% 0.0% 0.0%
建物棟数	棟	棟	27,200	27,740	+540.0	102.0%
	木造 非木造	棟	19,465 7,735	19,562 8,178	+97.0 +443.0	100.5% 105.7%
死者数 (◆1)	人	人	41	60 ↑	+19.0	146.3%
	ゆれ建物被害 屋内収容物 急傾斜地崩壊 火災 ブロック塀等 屋外落下物	人	17 (参考値) 2 0 23 1 0	17 3 ↑ 0 37 ↑ 3 ↑ 0	0.0 +1.0 0.0 +14.0 +2.0 0.0	100.0% 150.0% 0.0% 160.9% 300.0% 0.0%
負傷者数 (◆1)	人	人	796	934 ↑	+138.0	117.3%
	ゆれ建物被害 屋内収容物 急傾斜地崩壊 火災 ブロック塀等 屋外落下物	人	709 (参考値) 40 0 58 29 1	615 ↓ 82 ↑ 0 124 ↑ 112 ↑ 0 ↓	-94.0 +42.0 0.0 +66.0 +83.0 -1.0	86.7% 205.0% 0.0% 213.8% 386.2% 0.0%
うち重傷者数	人	人	83	144 ↑	+61.0	173.5%
	ゆれ建物被害 屋内収容物 急傾斜地崩壊 火災 ブロック塀等 屋外落下物	人	55 (参考値) 9 0 16 11 0	48 ↓ 18 ↑ 0 35 ↑ 44 ↑ 0	-7.0 +9.0 0.0 +19.0 +33.0 0.0	87.3% 200.0% 0.0% 218.8% 400.0% 0.0%
原因別建物全壊棟数 (◇2)	棟	棟	440	451 ↑	+11.0	102.5%
	ゆれ 液状化 急傾斜地崩壊	棟	440 0 0	450 ↑ 0 0	+10.0	102.3%
原因別建物半壊棟数 (◇2)	棟	棟	1,973	1,592 ↓	-381.0	80.7%
	ゆれ 液状化 急傾斜地崩壊	棟	1,973 0 0	1,589 ↓ 3 ↑ 0	-384.0 +3.0 0.0	80.5% 0.0% 0.0%
うち、原因別建物大規模半壊棟数	棟	棟		332	+332.0	-
	ゆれ 液状化 急傾斜地崩壊	棟		331 1 0	+331.0 +1.0 0.0	- - -
火災 (◆1)	出火件数	件	3	7 ↑	+4.0	233.3%
	焼失棟数	棟	1,056	1,683 ↑	+627.0	159.4%
	倒壊建物を含む	棟	1,041	1,649 ↑	+593.0	158.4%
ライフライン (◇2)	電力	%	6.4	8.5 ↑	+2.1	132.8%
	通信	%	2.1	5.7 ↑	+3.6	271.4%
	上水道	%	56.2	29.6 ↓	-26.6	52.7%
	下水道	%	16.3	3.1 ↓	-13.2	19.0%
	ガス	%	0.0~100	80.4 ↓	-12.9	0.0%
要配慮者 (◆1)	死者数	人	18	34 ↑	+16.0	188.9%
避難者 (◇2)	発生数	人	31,496	30,861 ↓	-635.0	98.0%
	避難所避難者数	人	20,472	26,232 ↑	+5,760.0	128.0%
	避難所以外への避難者数 (疎開者人口)	人	11,024	4,629 ↓	-6,395.0	42.0%
帰宅困難者	発生数	人	53,755	27,284 ↓	-26,471.0	50.8%
都内滞留者	発生数	人	151,201	166,259 ↑	+15,058.0	110.0%
閉じ込めにつながり得るエレベーター (◆1)	停止台数	台	60	237 ↑	+177.0	395.0%
自力脱出困難者 (◇2)	発生数	人	191	248 ↑	+57.0	129.8%
震災廃棄物 (◆1)	重量	万t	21	29 ↑	+8.0	138.1%
物資	食料	~3日目 4~7日目	万食	11 27	+11.0 +27.0	- -
	飲料水	~3日目 4~7日目	万t	14 22	+14.0 +22.0	- -
	毛布	必要量	万枚	4	+4.0	-

※1 武蔵野市地域防災計画 P14 図表3-1 武蔵野市における被害想定の概要

※2 令和4年度被害想定から武蔵野市の被害が一番大きい想定地震の被害想定

注：平成24年と令和4年では想定地震の種類が異なるため、一概に比較することは困難であることに留意が必要

(参考)

■左表の平成24年度で採用したデータ

平成24年※1	令和4年※2
東京湾北部地震 冬の夕方 18時 風速8m/秒	都心南部直下地震 冬の夕方 18時 風速8m/秒
138,734	150,149
154,448	157,319
10.7	11.0
0	0
93.4	86.5
6.6	13.5
0	0
27,200	27,740
19,465	19,562
7,735	8,178
41	31
17	18
(参考値) 2	(参考値) 2
0	0
23	11
1	1
0	0
796	529
709	384
(参考値) 40	(参考値) 47
0	0
58	26
29	72
1	0
83	68
55	22
(参考値) 9	(参考値) 10
0	0
16	7
11	28
0	0
414	251
414	249
0	1
0	0
1,944	1,482
1,944	1,470
0	12
0	0
	290
	286
	4
	0
3	4
1,056	716
1,041	665
6.7	4.5
2.9	2.3
35	19.4
16	1.7
0.0~93.3	0.0~100.0
18	16
25,176	18,156
16,364	15,433
8,812	2,723
53,755	27,284
151,201	166,259
60	181
182	123
21	18
	7
	16
	9
	7
	2

※太字は平成27年修正の概要で採用した数字